

G7エネルギー大臣の共同声明

2022年3月10日

1. 私たち、カナダ、フランス、ドイツ、イタリア、日本、米国のエネルギー大臣
王国とアメリカ合衆国、および欧州連合委員

エネルギーについては、可能な限り強力な言葉で、挑発されていない、正当化されていないことを非難します
ウクライナに対するロシア連邦による大規模な軍事侵略、
国際法と国連憲章に著しく違反し、国際を弱体化させる
セキュリティと安定性。私たちは、ロシアが直ちに軍事行動を停止することを要求します。
ウクライナの全領土からすべての軍隊を撤退させ、完全に尊重します
ウクライナの領土保全、主権および国際的な独立
認識された国境と領海。

2. 私たちは、ウクライナ、ウクライナ国民、およびその自由に選出された人々との連帯を表明します
政府。罪のない犠牲者の皆様には心よりお見舞い申し上げます。

無意味な戦争とその家族。私たちは可能な限り強力な言葉で非難します
ウクライナの民間人および学校を含む民間インフラに対するロシアの攻撃、
病院と民間のエネルギーインフラ。同僚の大臣に感謝します
今日の会議に参加したウクライナのドイツのGaluschenkoのエネルギーの
ウクライナの現在の状況に関する情報を提供します。取られた行動を歓迎します
ウクライナがその課題に取り組むのを支援するためのG7メンバーおよび他の人々による
ロシアの侵略に起因するエネルギー供給の安全保障と私たちの増加を約束する
サポート。

私たちがロシアの攻撃を直接目撃したことは最大の懸念です

ウクライナの原子力施設の近接、それらの安全とセキュリティを脅かし、作成
ウクライナの国境をはるかに超えて到達する深刻で長期的な危険。私たちは非難します
平和に捧げられた原子力施設の安全を危うくする行為
目的。我々は、ロシアに対し、ロシアに対する、またはその周辺でのすべての武力行使を停止するよう要請す
る。

ウクライナの原子力施設とウクライナのすべての原子力施設が残ることを保証するために
ウクライナ政府の完全な管理下で、国際的に
常に認められた安全基準とセキュリティガイダンス。

私たちは、IAEAの事務局長が表明した重大な懸念を共有します。

ザポリージャ原子力発電所のロシア軍による乗っ取り、
核の安全とセキュリティの7つの柱の1つ。私たちも深く懸念しています

G7エネルギー大臣の共同声明 | ページ1

チヨルノーブリ施設での外部電源の喪失により、必要なものはすべて
すべての安全マージンを回復し、施設の安全を確保するための行動。私たち
安全を確保するためのIAEA長官によるイニシアチブを歓迎し、

その上で完全なウクライナの主権を尊重しながら、すべての核施設のセキュリティ領土とインフラストラクチャ。

ウクライナに対するロシアの攻撃もまた、国際的なエネルギー市場であり、石油の価格がさらに大幅に上昇しました。ガス、石炭、そして間接的に、G7以降の電力。お墓に注意これが世帯、特に低所得世帯にもたらす負担を懸念する特にヨーロッパ諸国では、収入だけでなく、ビジネスや産業も同様です。私達も価格の上昇は発展途上国で最も深刻に感じられることを認めるそれはすでに財源を使い果たした純エネルギー輸入業者です。同意しますさらなる協調的措置を講じるために、開発を綿密に監視します。G20の議長国としてインドネシアと協力することを含め、必須。これは必要であるガス価格の上昇を食い止めるための効果的な対策を検討する。

5.最近の出来事はまた、G7諸国およびそれ以降。場合によっては連帯と緊密な連携を図ります供給が途絶える可能性があり、影響を軽減するために必要なことを行います特に脆弱な人々を保護するために、私たちの国、経済、市民グループ。私たちは、エネルギーの多様化を確実にするために協力し続けることを約束しますシステムの復元力を構築するためのソース、供給、ルート、および輸送手段透明性のあるルールに基づいて、競争力のある信頼できるエネルギー市場を促進する。

6.私たちは、石油・ガス生産国に対し、責任ある行動を取り、特にどこで国際市場への配達を増やす彼らの能力を調べてくださいOPECが果たすべき重要な役割を持っていることを指摘して、生産は完全な能力を満たしていません。これ緊張を和らげ、すでに行われた感謝の発表に注意するのに役立ちますこの目的を達成するために。国際エネルギー機関のメンバーがすでに61.7mbの石油を市場にリリースし、追加の行動を取る準備ができている状況が必要です。液化物の配達を増やすという重要な役割を強調します天然ガス（LNG）は、特にヨーロッパ市場へのガスパイプライン。液化した役割を認識天然ガス（LNG）が活躍しており、このセクターへの投資は現在の危機のために必要です。私たちはすべての法域に行動を起こすよう呼びかけます私たちの共通の気候目標と一致しています。

7.多くのG7加盟国は、依存を迅速に減らすために緊急の措置を講じていますロシアのエネルギー供給について。一部の国は石油を禁止することを発表しました

G7エネルギー大臣の共同声明| ページ2

ロシアからのガス。一部のG7加盟国は、エネルギー自己を強化するための取り組みを強化しています。十分。

8.欧州連合におけるロシアからの天然ガスへの依存度の低下は特別な緊急性。によって提案されたタイムリーな10ポイントプランを歓迎します

国際エネルギー機関。欧州委員会がロシアの化石燃料からの依存を段階的に廃止するREPowerEU計画を2030年までに最新のもの。現在の危機は、欧州は、供給を多様化し、加速することにより、ロシアへの依存を減らすクリーンエネルギー技術からの役割とエネルギー効率の向上、年末までに大幅な進歩が見込まれます。再招集を楽しみにしています3月末にIEAの同僚と協力して、次のようなさらなる行動を実施します。同時に私たちのエネルギー安全保障と気候目標を前進させます。

9.私たちは、最も重要であると断固としてコミットし、確信し続けますエネルギー安全保障への貢献は、加速されたクリーンエネルギー移行に基づくエネルギー効率とクリーンで安全で持続可能なエネルギーの使用への移行について電化と低炭素および再生可能エネルギーからの水素の使用と同様にその派生物を含むソース。それを使用することを選択した国は、その役割を再確認しますそれらのエネルギーミックスにおける原子力エネルギーの。それらの国々は、手頃な低炭素エネルギーを提供し、エネルギー供給の安全に貢献しますベースロードエネルギー源として。現在の危機は、緊急の必要性を示しています私たちの努力を強化し、エネルギー転換を加速するために即座に行動を起こします私たちの国とそれ以降。私たちは、クリーンなエネルギー転換を加速することを決意します。エネルギー価格の急上昇を防ぎ、十分な手頃な価格を確保するための永続的なソリューションエネルギーへの大規模な投資を可能にすることを含むエネルギー供給と必要な技術、普遍的なエネルギーアクセス、途切れないエネルギーの流れを確保する特に最も脆弱な人々のための資源、そして消費者保護。

10.私たちは、パリとグラスゴーで行われた気候変動への取り組みを実施することを決意します緩和、適応、財政全体。共同G7で前進します2020年代を1.5°の「行動の10年」にするための気候とエネルギーの課題経路、ネットに到達するという私たちの目標に向けた着実かつ効果的な進歩を示しています遅くとも2050年までにゼロ。この目的のために、私たちはすべての国、特に2030年の目標がまだこれらの目標と一致していない主要な排出者は、再訪するそして彼らのコミットメントに沿ってCOP27によってそれらを強化します。私たちを補完する内部ポリシーアプローチでは、オープンな、協同組合の国際気候クラブ、国際規則と一致し、G7を超えた参加。私たちの議題の主要な優先事項には、深い方向へのステップが含まれます

G7エネルギー大臣の共同声明| 3ページ

G7以降のエネルギーおよび産業部門における脱炭素化、および共同水素の国際的なバリューチェーンと世界市場を確立するためのステップ再生可能で低炭素の資源、その派生物、およびその他のほぼゼロの排出商品。

11.気候、エネルギー、環境の合同で達成された進歩を評価します2022年5月25-27日にベルリンで開催された閣僚会議。状況に応じて、エネルギー安全保障に共同で取り組むために、早期に再会する準備をしてください

課題。

G7エネルギー大臣の共同声明| 4ページ